



KUFS TOKYO NEWSLETTER

2009年2月4日

京都外国語大学校友会東京支部

VOL.10

トピックス

- ごあいさつ
- 校友会新年会
- 外大キャリアサポート
- 外大生・横顔シリーズ
- 海外便り「フランス編」
- CLUB HAT'S
- 活動メンバー紹介

京都ホテルにて

支部長会議・新年会開催

東京支部支部長レポート

各自部の活動報告

新年度の予定報告

* 東京支部 NEWSLETTER 第10弾 *

巷ではインフルエンザが大流行中！
 会員の皆さんは大丈夫でしょうか？
 「鬼は外、福は内！」で撃退しましたか。
 たまには、季節の行事に目を向けてみましょう。
 心の健康も大切ですよ！



この東京支部NEWSLETTERも今回で10回目となります！
 KUFS現役生と卒業生の架け橋となることを目標に、情報交換の
 コミュニケーション・スペースとして、充実を計ってゆきたいと思います。
 まだ、NEWSLETTERを受け取られていらっしゃらない方をご紹介
 くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

連絡・投稿先は >>> tonegawa@gm-group2.net

京都外大校友会新年会

東京支部 本山裕彦支部長よりレポートをいただきました。



支部長会議開催。

『大学・校友会は車の両輪！』

今年初の校友会支部長会議が1月24日
 からすま京都ホテルに於いて
 開催されました。

全国から支部長が参集し校友会及び各支部の活動報告が行われました。

昨年秋の中南米支部歴訪報告中、チリ支部新設の嬉しいニュースとともに中南米支部活動の現状報告がなされました。

新年度(S21年4月～)は、教志会(8/1)、徳島支部(8/13)、富山支部(8/22)、京滋・大阪支部合同開催(秋季)、HAT's(11月)など総会・懇親会の予定が発表されました。* 東京支部関東地区は7月4日実施 *

引き続き新年会が催され大学からは森田嘉一理事長・総長、森田豊子理事を始め堀川学長、久保副学長など11名のご臨席を得、開宴。

森田理事長・総長

お誕生日

おめでとうございます！

学園創立 60 周年事業

武道体育館、今春竣工

外大キャリアサポート事情

キャリアサポートセンター

山下順朗センター長

企業が求める人材とは

Campus Report から

「キャリアデザインを考える」

採用で重視する点は

コミュニケーション能力！

立場、年齢を超えて

やり取りできる人材

キャリアサポートセンターから

のメッセージ

「学生のうちに何か一生懸命

取り組んでください」



当日が森田理事長・総長のお誕生日と重なり、坂本校友会会長から花束が贈呈され、全員でお祝いすることが出来ました。

今春には学園創立 60 周年記念事業『武道体育館』も竣工となり、“私たちの大学は、これからの「他者との交流によって繁栄する時代」になくはない教育の現場であると確信します。(森田嘉一理事長・総長談)”また、校友会の重要性も説かれ、「大学との両輪として益々発展することを期待しています」とのご挨拶も頂き校友会一同意を強くしたものでした。

外大キャリアサポート事情 第5回



『オール京外大』を目指して

京都外国語大学
キャリアサポートセンター
山下 順朗センター長

～企業が求める人材とは？～

大学は毎月“Campus Report”を発行しています。その中で、シリーズでキャリアサポートセンターによる「キャリアデザインを考える」というコーナーがあります。今月は、その記事から一部抜粋してご紹介します。題して、「企業が求める人材とは？」。

朝日新聞社、毎日新聞社が主要企業 100 社を対象に行った「2009 年春の新卒採用アンケート」によると、人事担当者に採用に当たって重視する点を下記の選択肢から三つ選んでもらったところ、「コミュニケーション能力」が 84 社と最も多く、「行動力」42 社、「熱意」41 社という結果になりました。比較的判断しやすい「成績」、「語学力」、「マナー」を選んだ企業はありませんでした。

コミュニケーション能力を重視する企業は、2006 年で 64 社、2007 年 78 社、2008 年 80 社と毎年増えています。正社員と非正社員が混在するなど、雇用形態の多様化が進むなか、立場や年齢を超えてやりとりできる人材を求めている反映と見られます。

最後にキャリアサポートセンターより、「大切なことは学生のうちに何か一生懸命取り組んでください。そうすれば地力がつくはずですよ。やりたいことを明確にすることは、企業でも求められます。それを自分の言葉で具体的にありのままにしっかりと語れるようにしてください」というメッセージで締めくくられている。

重視する点
コミュニケーション能力 (84)
行動力(42)
熱意(41)
人柄(35)
協調性(28)
責任感(15)
思考力(14)
その他(10)
価値観(5)
学生時代の活動(4)

外大生・横顔シリーズ



メキシコ料理レストラン La Casita オーナーシェフ昭和 46年 イスパニア語学科中退 渡辺庸生さん(昭和 23 年 10 月 7 日神戸生まれ)の連載3回目です。

まったく身も知らぬ他人の温情深い配慮で、その店の面接が予定された私は、次の日、驚嘆に価する光景を目にすることになる・・・

メキシコ料理へのアプローチ 第2章

その店はメキシコ市の最高級住宅街のど真ん中に広大な邸宅仕様で居を構えていた。100坪ほどの厨房の中央にガラス張りの料理長室があり、そこに通された私に Sr.PONTI(総料理長)は「何がしたいんだ。」と質問してきた。どうしても本物のメキシコ料理が覚えたい気持ちを伝えると、「明日から働いてみるか」と許諾してくれたのである。天にも昇る心境だった。後に知ることになるが、約2000人も客を収容出来るこの店はイタリア人のシェフを筆頭にメキシコ人、スペイン人、ドイツ人のシェフ達を配しており、メキシコ政府をはじめ、各国の大統領や閣僚、経済界に重鎮達が利用する名店だった。あくる日、感動に打ち震えながら厨房に降り立った私が周りを見渡してみると、日本では見たことのない唐辛子類や野菜類の調理が展開されており、バラエティ豊かなメキシコ料理に魅せられた私は、大いなる決意の第一歩を自覚しながら仕事に従事する日々が過ぎていった。半年もたった頃、総料理長から「君が希望しているのはメキシコ料理だね、インターナショナルなメニュー構成のこの店より、メキシコ伝統料理の店に行きなさい。」と告げられ、有り難いことに何と推薦状まで頂いて、別の店に向かうことになる。

メキシコ伝統料理の最高峰「MESON DEL CABALLO BAYO」はメキシコ市の北西部、大統領官邸の側に位置し、約1200人を収容できる名店だった。今にして思えば、このレストランと料理長の Sr.GABRIEL との出会いには正に、私の生涯を決定づける瞬間だったに違いない。現在、メキシコ市で5軒の店を運営するロレード・レストラン・グループの総料理長として指揮を執る彼も、当時はメキシコ料理界の新進気鋭の若手シェフの中でメキシコ各州の伝統的な味を守りながら、毎月変わる数々の特別メニューに新しい工夫を取り入れる研究熱心な仕事人だった。日本人が私一人だったせ

外大生横顔シリーズ

メキシコ料理レストラン

LaCasita オーナーシェフ

渡辺庸生さん

メキシコ料理へのアプローチ

第2章

各国大統領、閣僚の利用する

名店への就職、

メキシコ伝統料理最高峰

Medon del caballo bayo

新進気鋭の若手料理長と

はぐまれた友情

正統派メキシコ料理を
日本に伝えたいという想いで
帰国を決意

海外便り、フランス編
寺尾恵さんからの便り

地域性、文化の違い
食文化の中心「市場」

サンス市の特徴
屋内市場で...

知り合いのスキンシップ
「ほっぺにキス」にドキドキ！

いなのか、半ばゲスト扱いで仕事に就かせてくれた彼は、前菜、スープ、肉類や魚介の一品料理、デザート等の郷土料理にその余りある情熱を注ぎ込む姿を連日、東洋から来た若者に惜しむことなく曝(さら)け出すことで地域に伝承される料理の真髓を教え込んでくれたのである。そんな彼との恵まれた時間が2年も過ぎた頃、この奥深い正統派メキシコ料理の現実を日本の誰かに伝えたいと、出来ることを教えたいと心の中いっぱいになった想いで一度帰国を決意することになる。

次回へ続く～TO BE CONTINUED～お楽しみに！

海外便り「フランス編」

夢の実現のためにフランスでがんばっていらっしゃいます
平成 12 年度フランス語学科卒業の寺尾恵さんからの便りです



地域性、文化の違いを一番に感じるのやはり食文化の中心、市場でしょうか。例えば同じ日本でも関西、関東では市場で売っている魚の種類も違うし、好まれる食材も違うので、日本各地の人たちと知り合って、盛り上がる点だったりするわけです。食文化というのはその土地でとれるもの、文化、宗教、歴史などなどが深くかかわって、混ざり合ったものだと思うので知らない土地で市場を訪ねるのは本当に楽しいものです。

さて、フランスに住んで、約半年。季節によって食材はどう移り変わっていくのだろうと、特に買うものがなくても毎週金曜日にはシェフにくっついて市場に向かいます。

サンスという町のひとつの特徴にもなっている Marché couvert(屋内市場?)。通りにある市場とは違い、もう建物がそこにあって、中身が入れ替わります。ある時はアンティーク市場、またある時は古本市場...そして毎週月曜日と金曜日は食材の市場です。19世紀の典型的な市場だそうで、天井が高くレンガ造り、なんとも雰囲気のある建物でブルゴーニュ地方の色を感じます。

中には、八百屋、お肉屋さん、魚屋さん、シャルキュトリー(豚肉加工品屋)、チーズ屋、パン屋、蜂蜜加工品屋などなど、ブースが連なります。もちろん、この地方の名物である、ハムとパセリをゼラチンで固めたジャンボンペルシーと、蜂蜜とスパイスの入ったパンデピスもあります。

そして、その日はみんなマイカゴ持参で、市場でお買い物。時々知っている人にあたりすると両ホッペにキスの挨拶！スキンシップにいつまでもなれない私はドキドキ緊張してしまいます。

あなたがいて、私がいるなら

ゲームがなくても

楽しいよね！

小さなころからこのあたりに住んでいて、おばあちゃんとよく市場に買い物に来ていたというパジョナさんによると、「昔はこうして市場で買い物をした後にカフェでシャブリとパンとパテで話に花が咲いたものなのだよ。最近ではスーパー派が多くなったけどやっぱりこうやって皆でおしゃべりするのが楽しいねえ」ですって。

ずっと開いているお店もレストランもなくて、ゲームセンター、カラオケもなくて、知り合いで集まる時はどうしているのだろう、と思っていたら、年末は皆お互いの家に招待したりされたり。そうそう、あなたが居て、私が居るなら特にゲームがなくても楽しいよね。となんだか今始めて気がついたような気がした年末を思い出しながら、そう思うとキスの挨拶に照れるというよりも暖かい気持ちをもたらすのでした。



サンス市のホームページ→<http://www.portaildusenonais.com/>

*** ガンバレ、外大卒業生！ ***

京都外大クラブハッツ(CLUB HAT'S)

クラブハッツ東京部会設立

東京部会、副部会長

古川浩一さん



48年度英米語学科卒
古川浩一 副部会長

クラブ HAT'S 東京部会が立ち上がりました！！

去る、平成 21 年 1 月 17 日(土)にアルカディア市ヶ谷で首都圏に勤務する京都外大卒業生 14 名が発起人となり、「京都外大クラブ HAT'S 東京部会」の設立総会を盛大に開催することが出来ました。

当日は晴天に恵まれて、設立主旨に賛同して頂いた卒業生 43 名という大勢の方々がお集まり

くださいました。また、お忙しい中、はるばる京都より校友会坂本会長をはじめクラブ HAT'S 島田会長、有本顧問もご臨席賜り、お蔭様で華やかで終始和やかな雰囲気の中で滞りなく終わり、たいへん有意義な立ち上げとなりました。

さて、政治、経済、文化の中心である首都圏においては、各産業界で大勢の卒業生が厳しいビジネス環境の中、第一線で活躍されています。そこで、普段は疎遠がちな私たち卒業生が定期的に集うことにより、人的交流を深めながら切磋琢磨するとともに、お互い励まし合い、夢を追い求め、心豊かで楽しい生き方や新しいユニークな考え方を見つけ出し分かち合う交流の場として「クラブ HAT'S 東京部会」が発足した次第でございます。

昨今、産業界を見渡しますと、国の内外を問わず業界の枠を超えた協

業、提携、合併・統合のスピードが加速しており、業界再編・リストラ・人員削減策などが一段と強化されつつあります。私たち卒業生もこの厳しい経済環境の変化に柔軟に対応・適応できるビジネスパーソンに変貌していく必要があります。そのような不透明かつ激動の時代を生き抜くためにも、皆さんで力を合わせて新たな時代を切り拓き京都外大の益々の繁栄に微力ながら貢献できるよう、「クラブ HAT'S 東京部会」がその一翼を担っております。

これより、校友会やクラブ HAT'S 関西と緊密な連携を図りながら積極的に活動し、「クラブ HAT'S 東京部会」の発展に尽力してまいりたい所存でございます。何卒、ご支援、ご協力いただけますようどうぞ宜しくお願い致します。

会合のお知らせ：

2月28日(土)午後2時から市ヶ谷の私学会館「アルカディア」(JR 総武線市ヶ谷駅下車徒歩2分)で役員会・事業検討会を開催します。ご関心のある方は、どなたでも歓迎いたします。私学会館2階の喫茶ルームにご集合下さい。

活動メンバー紹介



私たち東京支部は、たくさんの有志の皆さんの理解と協力の上に成り立っています。このコーナーでは、現在、東京支部をささえてくれています役員や実行委員の皆さんの横顔を紹介させていただきます。少しでも、東京支部への親しみと近しみを増していただくと幸いです。

今回は、校友会東京支部、副支部長の
昭和 52 年度英米語学科卒の青木光子（旧姓越智光子）さん

寒中お見舞い申し上げます。

昨年、京都外国語大学校友会東京支部・副支部長の大役を賜りました。20年間東京支部総会に関わらせていただき、皆様方ととても良いご縁をいただいております。心から感謝致しております。

在学中はフランス語研究会に所属し、語劇祭で「竹取物語」のかぐや姫役を演じさせていただきました。

現在は1級ネイリストとしての勉強をしているところです。

これからも女性ならではの細やかさと心配りで会を盛り上げ華をそえていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

*** 活動メンバー募集中 ***

活動メンバー紹介

東京支部副支部長

青木光子さん

在学中はフランス語研究会で

語劇祭、主役に抜擢

女性ならではの心配りで

華をそえていきます。

=====事務局便り=====

厳しい経済状況の世の中、他力本願ではなく、自らの努力を続けていかななくてはなりません。オバマ大統領のように「YES WE CAN!」「CHANGE」で、がんばってまいりましょう！

東京支部では、様々な業界で活躍している卒業生にスポットを当て、当ニュースレターが現役学生と卒業生、また卒業生同士をつなぐ媒体となるよう、できるだけ多くの卒業生の横顔をご紹介します。皆さんの周りで活躍している卒業生、自薦・他薦を問いませんので、当事務局宛お知らせいただければ幸いです。

連絡先は >>> tonegawa@gm-group2.net

=====

事務局

135-0021

東京都江東区白河

4-9-16-607

(株)グローバルメディア内

電話

03-5245-8501

FAX

03-5501-9031

電子メール

tonegawa@gm-group2.net

企画・編集： 森田 順子

発行責任者： 本山 裕彦